

各 位

SBSゼンツウ株式会社

第9回 生活物流部門ドライバーコンテストを開催 —全国の宅配ドライバーが集結し、安全運転技術を競い合いました—

冷凍・冷蔵・ドライの3温度帯食品物流を展開するSBSゼンツウ株式会社（社長：池田伸之、本社：東京都新宿区）は、4月15日、グループ会社であるSBS自動車学校株式会社（社長：稲葉宗和、本社：千葉県千葉市）姉崎自動車教習所において、「第9回 生活物流部門ドライバーコンテスト」を開催しましたのでお知らせします。



当コンテストは、日頃の安全運転への意識を高め「社会へ無事故をお返しする」ことを目的として開催されています。全国の営業所から選ばれた39名のドライバーが、日頃の運転の成果を発揮し、優勝を目指して競い合いました。当日は、雨天の中での開催となりましたが、ドライバーは市街地での走行を意識し、運転技術や法令遵守だけではなく、急な飛び出しや出会い頭の衝突等、危機予測を念頭に置いた安全運転でコンテストに挑みました。

 <p>横須賀営業所 原田選手による宣誓</p>	 <p>入賞者を中心に全員で記念撮影</p>	<p>【開催概要】</p> <p>■開催日時 4月15日（土） 9時～13時40分</p> <p>■会 場 SBS自動車学校 姉崎自動車教習所</p> <p>■参 加 者 156名（うち選手39名）</p>
 <p>雨天の中での開催となりました</p>	<p>【優勝】高嶋 勇 迫営業所</p> <p>【2位】榊原 隼 釜石営業所</p> <p>【3位】山本 幸二 海浜営業所</p> <p>【4位】原田 陸 横須賀営業所</p> <p>【5位】松田 智博 笠間営業所</p>	<p>■プログラム</p> <p>1)学科競技 2)ブルッカレコード競技 3)走行競技</p>

ドライバーコンテストは単に順位を競うだけではなく、日々の業務内容を再確認する場でもあります。プロとして自身の運転技術を自覚し安全を心がけながら、更なる改善と成長をしていくことで事故ゼロを追求します。

生活物流部門では、お客様が日常生活を送る生活道路で仕事をしているため、地域住民の方々の視点で安心・安全と感じる運転をすることが重要です。当社は今後も、様々な機会を通して運転技術や安全意識の向上を啓発し、商品と共に安全安心もお届けしてまいります。

以 上

■ご参考

< SBS ゼンツウ株式会社概要 > (2022年12月末現在)

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25階

代表者：代表取締役社長 池田伸之

設立：1982年（昭和57年）

親会社：SBSホールディングス株式会社（持株比率100%）

資本金：83百万円

従業員数：3,830名

事業所：関東を中心に静岡、長野、富山、和歌山、大阪、岡山、宮城、福岡、鹿児島などに約80拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。SBSゼンツウの特色は4温度帯（冷凍・冷蔵・青果・ドライ）を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂きます。

URL：<https://www.sbs-zentsu.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社 IR・広報部

e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございます。あらかじめご了承ください